

令和5年度 第59回熊本県中学生バスケットボール選手権大会

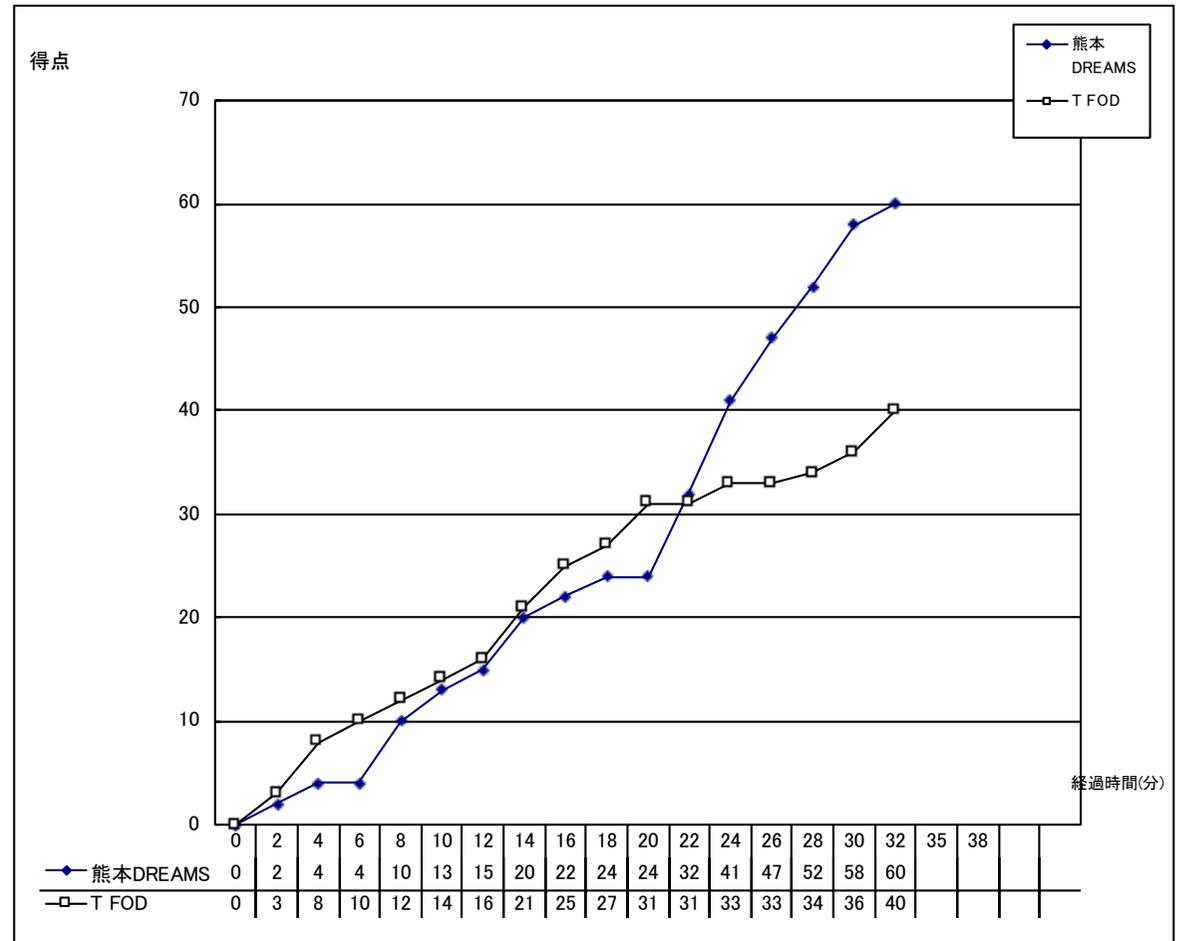
個人データ表

男子 決勝	令和6年1月28日	12:10 開始
会場：大矢野総合体育館	Aコート	第3試合
主審：井元 誠	副審：林剛太、小迫健史	

☆ 熊本DREAMS クラブ	60	<table border="1"> <tr><td>10</td><td>1 Q</td><td>12</td></tr> <tr><td>12</td><td>2 Q</td><td>13</td></tr> <tr><td>19</td><td>3 Q</td><td>8</td></tr> <tr><td>19</td><td>4 Q</td><td>7</td></tr> </table>	10	1 Q	12	12	2 Q	13	19	3 Q	8	19	4 Q	7	40	T FOD クラブ
10	1 Q	12														
12	2 Q	13														
19	3 Q	8														
19	4 Q	7														

熊本DREAMS												
番号	氏名	得点	3P	3P試投	2P	2P試投	FT	FT試投	反則	DF.RE	OF.RE	RE計
○ 4	鍋島 司			2		2			2	6		6
○ 5	川上 大喜	9	1	6	3	8			2	3		3
○ 6	福山 大貴	4			2	2			3	1	2	3
○ 7	城戸 銀次郎	18	1	1	7	13	1	3		1		1
8	浦田 桐生					1			1	2	1	3
○ 9	上田 智揮	4			2	9		2	1	3	4	7
10	坂本 比呂	25	3	8	7	13	2	2	1	9	1	10
11	濱崎 弦士											
12	藤田 恵太			1								
13	船津 旭陽											
14	中尾 悠雅											
15	山本 倫也											
16	大木 稜也			1								
17	船津 友陽											
18	松野 玲羅											
コーチ	杉本 三郎											
合計		60	5	19	21	48	3	7	10	25	8	33
成功率			26.3%		43.8%		42.9%					

T FOD												
番号	氏名	得点	3P	3P試投	2P	2P試投	FT	FT試投	反則	DF.RE	OF.RE	RE計
○ 4	山下 雄太郎	5		10	2	6	1	2	1			
○ 5	森本 虎太郎	10			5	6			1	12	5	17
6	田村 飛旺輝											
7	松下 旺誠											
○ 8	小濱 達彦	6		2	3	5			1		1	1
9	村田 歩夢											
○ 10	峯 蒼太郎	13		1	5	22	3	8	1	8	3	11
○ 11	藤本 流水	4		1	2	5			3		4	4
12	松本 舞春	2			1	1						
13	園田 瑞樹											
14	濱崎 皇成											
15	上村 逞人											
16	川崎 魁司											
17	高山 偉楓											
18	澤谷 幹太											
コーチ	黒木恒典											
合計		40		14	18	45	4	10	7	20	13	33
成功率			0.0%		40.0%		40.0%					



戦評

1Q: お互いハーフマンツードیفENSで始まる。T FOD #11がシュートを決め、ゲームが動き出す。熊本DREAMSは速攻で#7が決め、一進一退が続く。T FODは#5、#10の大きさ強さを活かしたドライブとリバウンドからリズムをつかみリードをする。熊本DREAMSは#9がオフェンスリバウンドからの得点や#10のショットで加点し、10-12、T FODの2点リードで終了する。

2Q: T FODは#10のドライブを中心にオフェンスを組み立てる。熊本DREAMSは3Pラインより中を固く守り、速攻から#7が得点し、15-14と逆転する。流れを取り戻したいT FODは残り4'55でタイムアウトをとる。その後、熊本DREAMS #10が3P、T FODは#10などがショットをきめ、20-20の同点となり、残り2'27で熊本DREAMSがタイムアウトをとる。若干リバウンドに勝るT FODが優位に立ち、22-25でT FODが3点リードで前半を終了する。

3Q: 熊本DREAMSは#7がミスマッチを攻め、#4のドライブでオフェンスを組み立てる。T FODは#10のショット、#5のリバウンドショット、#4のドライブで組み立て、24-31とT FODが7点リードし、流れを掴む。しかし、熊本DREAMSは#10がフリースロー2本、ドライブ、#7の速攻からのレイアップ、#9のゴール下シュートと加点し、32-31と熊本DREAMSが逆転に成功する。残り1'30でT FODはタイムアウトを取って流れを切ろうとするが、熊本DREAMSは#5の3P、#7がスティールからの速攻の連続で逆に突き離す。熊本DREAMSが、41-33と8点をリードして3Qを終了する。

4Q: 最終クォーター入りから、熊本DREAMSが足を使った激しいディフェンスからの速攻で得点を積み重ねる。残り5'36、49-33となったところで、T FODがタイムアウトをとる。再度流れを取り戻そうとするが、シュートがリングに嫌われ、得点が伸びない。一方、熊本DREAMSは#10、#7の3Pを決め、着実に得点を重ねる。最終的には60-40で熊本DREAMSが初優勝を果たした。熊本DREAMSは、終盤に高い集中力を発揮し、見事なゲーム運びを見せたが、T FODも最後まで走り続け、点差ほどの力の差は感じさせなかったゲームであった。

戦評記入者: 前田 誠(熊本市立託麻中学校)